

クリーンエネルギー 「RDF」

実証実験が順調に進む

農産物残さや森林の残材を活用した RDF (廃棄物固形燃料) の実証実験が進んでいます。

国の「緑の分権改革推進事業」の一環として、町が日出の訓子府石灰工業敷地内に RDF 圧縮成形燃料製造プラントを設置、農業用廃プラスチックと玉ねぎの外皮などを混合した固形燃料を実験的に製造しました。

製造された固形燃料は、訓子府温泉保養センターに設置した専用ボイラーなどで燃焼実験を行っています。

これら実験は、クリーンエネルギー資源の有効活用に向けて、成果が期待されています。



10月27日に行われた RDF 製造プラントでのデモンストレーション



雨の中産業まつりでじゃがいもなどを配布

訓子府町の姉妹町、高知県津野町へ二つの交流団が訪問しました。10月30日から11月1日までは産業交流として、農業者の杉田のみ子さんと齊藤晴美さん（ともに日出）、町職員の3人が訪問、津野町産業まつり会場で、手作りのいもだんごや、じゃがいもなどを配布、訓子府をPRしました。

また、11月14日から16日までは、津野山古式神楽を鑑賞する交流視察団31人が訪問しました。

視察団の中には、祖先が津野町出身の訓子府町民の方もおり、厳粛な雰囲気の中、津野町の方となごやかに交流を深めていました。



神楽が行われた河内五社神社に集う視察団

産業交流団と古式神楽視察団

津野町へ二つの交流団

訓子府町青年団体連絡協議会

ハンドベル演奏で全国一を獲得

訓子府町青年団体連絡協議会（山本将志代表）が、11月14日に東京の日本青年館で開かれた第59回全国青年大会の舞台パフォーマンス部門で、パフォーマンス賞（全国一）を獲得しました。

訓青協のパフォーマンスは、ハンドベル演奏で、一昨年に続く2度目の全国大会。7人全員が農作業用の「つなぎ」を着て3曲を演奏するとともに、訓青協の活動などをスライドで上映し、会場に訓子府町を印象付けました。

全国一獲得にメンバーはもちろん、町内の関係者も大喜びでした。



平成22年秋の叙勲

深見さんに旭日双光章



訓子府町長として4期16年務めた深見定雄さん（東町）が、平成22年秋の叙勲で旭日双光章を受章されました。深見さんは、平成3年5月に訓子府町長に当選、以来16年にわたり、農業基盤整備や教育・福祉施策、生活環境整備などに幅広く手腕を発揮され、訓子府町の振興発展に貢献されました。

「町の基幹産業・農業を発展させることは町の発展につながる。農業基盤整備には力を入れました。街並み整備や叶橋の架け替えなども思い出に残っています」と振り返り、「協力していただいた町民の方、職員のがんばり、そして家族の支えに感謝したい」と受章の喜びを話していました。

小林陸斗くんら6人が入賞

税を考える週間の書道展

「税を考える週間」の行事の一環として、町内の小学生を対象にした書道展（租税教育推進懇話会主催）が、11月11日から17日まで公民館ロビーで開催されました。

今年、194点が出品され、入賞された6人の児童に賞状と賞品が贈られました。入賞された方は、次のとおりです。

- 訓子府町長賞 小林 陸斗くん（訓小6年）
- 北見税務署長賞 堀代ゆきのさん（訓小6年）
- 訓子府町教育委員会教育長賞 大林 明恵さん（居小5年）
- 北海道オホーツク総合振興局長賞 山田葵陽音さん（居小4年）
- 訓子府青色申告会長賞 牧嶋 春佳さん（訓小4年）
- 北見地方法人会訓子府支部長賞 太田穂乃香さん（訓小3年）

受章おめでとうございます

佐藤さん（大町）に北海道社会貢献賞

佐藤好広さん（大町）が、国保制度改善強化北海道大会（10月6日、札幌市）で、北海道社会貢献賞（国民健康保険事業功労）を受賞されました。

佐藤さんは、平成2年から現在まで、町の国民健康保険運営協議会委員として被保険者の立場から意見を述べられ、国民健



昭和49年から30年の長期間にわたり、国の各種統計調査員として、統計調査の向上に貢献されている土屋喜久夫さん（協成）が、北海道社会貢献賞（統計功労）を受賞しました。11月11日に役場で、菊池町長から土屋さんに北海道知事からの表彰状が伝達されました。

土屋さん（協成）が北海道社会貢献賞

伊藤さん（栄町）に経済産業省から感謝状

長年にわたり、経済産業省所管統計の調査員として、統計調査の向上に貢献されている伊藤兼廣さん（栄町）に、経済産業省から感謝状が贈られました。10月22日役場で、菊池町長から伊藤さんに感謝状が伝達されました。



康保険事業の推進向上に尽力されています。10月21日に役場で、菊池町長から佐藤さんに北海道知事からの表彰状が伝達されました。